

マメ類への緑肥作物の利用に係る研修会

日時：令和8年2月4日（水）
13:30～16:30

場所：南丹市国際交流会館
コスモホール

定員：120名
(先着順)

会場準備の都合上、
裏面をご覧の上、
お申込みください。

講 演

- マメ科緑肥の特徴及び後作ダイズに及ぼす影響について

講師：佐藤 孝 教授（秋田県立大学生物資源科学部）

佐藤教授プロフィール

博士（農学）。研究分野は植物栄養学、土壌学。長年、マメ科植物と根粒菌の共生関係についての研究に携わる。その研究の一環として、マメ科緑肥が後作ダイズの生育・収量に及ぼす影響等に関する研究を進めている。また、各種マメ科植物の優良根粒菌を用いた接種資材の開発、ダイズの土壌病害抑制資材の開発も進めている。

- ヘアリーベッチすき込みによる黒大豆枝豆における
病害虫+雑草抑制効果について
～令和7年調査結果より～

講師：徳丸晋虫 主任研究員（京都府生物資源研究センター）

徳丸主任研究員プロフィール

博士（農学）。1995年の入庁以来、主に植物防疫業務や病害虫防除に関する研究に従事。今年度からは、今回の講演に関連する大学や国、民間企業との共同研究課題「緑肥生態系が害虫被害を軽減するメカニズムの解明と利用に向けた技術基盤の構築」に取り組み、その研究代表者を務める。

事例報告

- ヘアリーベッちすき込み後の小豆ほ場での雑草発生状況について

副主査 羽根沙苗（京都府農林センター）

- ヘアリーベッちすき込み後の黒大豆ほ場での雑草発生状況について

副主査 檜垣誠司（京都府南丹農業改良普及センター）

申込方法

お名前、お住まいの市町名、参加人数をお知らせください。
電話、FAX、メールのいずれかでお申し込みください。

マメ類への緑肥作物の利用に係る研修会

南丹農業改良普及センター行き (締切：1月28日)

FAX 0771 - 63 - 1864

e-mail nanshin-no-nantan-nokai@pref.kyoto.lg.jp

お名前（代表者名）	
参加人数	人（代表者を含む計）
お住いの市町	亀岡市・南丹市・京丹波町

会場案内図



申し込み・問い合わせ先

〒 622-0041
南丹市園部町小山東町藤ノ木21
(京都府園部総合庁舎内)

京都府南丹農業改良普及センター
TEL 0771-62-0665 (担当: 檜垣)